ヒトは考えることはできるが、理解するには・・・・・

ことばの レッスン 本の虫

あなたは、自転車に乗ることができますか。また、いつごろから乗ることができるようになりましたか。 あなたは、泳ぐことができますか。そして、いつごろから泳ぐことができるようになりましたか。 こんなことを尋ねるのは、自転車に乗れない人たちを何人も知っているからです。 また、私自身、まともに泳ぐことができないからです、自慢ではありませんが。

あるひとが、こんなことを言っていました。

「学校で、たった 400 文字原稿用紙 1 枚分の作文を書くのにも苦しんでいた人は、おそらく日 本の人口の 80%以上になるのではないか。そういうぼくも、80%のひとりである。それどころか、その後、半世紀も過ぎて、曲がりなりにもことばを商売にしている現在になっても、まだ作文をするのは気が重い。こんなことでよく生きてこられたとも思うけれど、気が重いなりに不器用に 1 文字ずつ書き足してきた。作文だとか、文章を頼まれるとかは苦しくても、多くの人たちは、ことばを使ったり書いたりしている。それは、作文というかたちではなく、親しい人どうしの『おしゃべり』としてだったり、ツイッターやフェイスブックに書き込む『テキスト』として表現されているのだ。『作文』は苦手で、苦しく悩ましいのだけれど、表現はスイスイといくらでもできる。『作文』は苦しいものだという思いが、どうしてこんなに残っているのだろうか。人は、ほんとは、いくらでも言えるし、書けるのだ。人は、歩けるのと同じように、表現できる。踊りや歌で表現する人もいるし、無口な人の表現もある。」

と、言うのです。このことは、ほんとうでしょうか? ほんとうに、みんなが「いくらでも」書けるのでしょうか? ほんとうに、ちゃんと通じるように話せているのでしょうか? 「スイスイといくらでもできる」と錯覚して、 意味不明なことを言っていないでしょうか?

じつは、食べることとか歩くことは、自転車に乗れることや泳げることとは根本的に違うのです。 後者は、明らかに習得した時期があり、自然に身に付いたりしないことがわかっています。

ヒトは、考えることはできるが、理解するにも術が要るのです。

本を読む(聴読アシスト)

・読み聴かせ: storytelling

・聴き読み:listening

・読み解き: reading comprehension

文を創る(作文添削)

· 感想文: book report

·説明文: explanatory note

・小論文: thesis

本の虫では、

1対1か1対2の少数レッスン

1回 1コマ 40分(幼児)~50分(小・中・高)

本を読んでメモを書き、文をつくる前にスケッチブックにイメージを描きます。つくり終えた文について、目の前で話し合い、添削をすすめます。その一つひとつがルールであり、プログラムです。まずは、ルールを覚えることからはじめますが、だんだんと自分でまとめることができるようになるのです。それが、本の虫のプログラムの特長です。

本の虫は、カフェレッスン

カフェのテーブルをはさんで、1対1か1対2 のレッスンです。読み聞かせから、作文添削ま で、目の前でやさしくアシストしていきます。 安心して、本に親しんでください。

連絡先 090 4113 9585

https://artandscience.jimdo.com

e-mail: arttosci@yahoo.co.jp

本の虫ことばのレッスン

検索

Book Worm Lesson of Scientific Seminar

ことば の レッスン

いっしょに、本を読んでみませんか

いっしょに、文を作ってみませんか

<u>リーディング</u>

◇読み聞かせ ◇リスニング(ヘッドフォンを使って) ◇読書の記録

ライティング

◇作文のトレーニング(音読から) ◇作文型を使っての反復学習 ◇作文の清書

□基礎コース:週1回 (幼児40分/小・中・高50分)

□標準コース:週2回 (幼児40分/回 小・中・高50分/回)

リーディング (読み聞かせ・聴き読み・読み解き)

ライティング(作文添削)

□徹底コース:週3回 (幼児40分/回 小・中・高50分/回)

リーディング(読み聞かせ・聴き読み・読み解き)

ライティング(作文添削)

以上の標準コースの内容に加えて、読解演習を行います。

※それぞれのコースとも、各回、受講の状況に応じて内容が随時変わります。

	ことばのレッスン 本の虫 スケジュール							
	月	火	水	木	金	±	田	祝
11:00~11:50	/	/	0	0	0	0	/	
13:00~13:50	/	/	0	/	0	/	/	お
14:00~14:50	/	0	0	/	0	/	/	/ _
15:00~15:50	1	0	0	/	0	/	/	1不
16:00~16:50	1	0	0	/	0	/	/	み
17:00~17:50	/	0	0	/	0	/	/	

※実際に受講可能な時間帯は、前以て早めにお問い合せください。 小人数形式のため、先着順でスケジュールを決定させて頂きます。